

記入例

住宅改修が必要な理由書

(P1)

<基本情報>

※ 保健師等の場合は、介護支援専門員番号は必要ありません。

利用者	被保険者番号	0000123456	生年月日	明治 大正 昭和	△	年	1	月	1	日	現地確認日	令和	年	月	日	作成日	令和	年	月	日									
	ふりがな	タカツキ タロウ	要介護認定 (該当に○)	要支援		要介護					作成者	所属事業所																	
	被保険者氏名	高槻 太郎		1・2		1・2・3・4・5						連絡先																	
	住所	〒 569-0067 高槻市 桃園町 2番 1号																			介護支援専門員番号								
																			氏名										

<総合的状況>

利用者の身体状況	移動や立ち上がり、姿勢保持といった生活動作に関する身体状況を記述する。屋内及び屋外での移動方法（自立歩行・つたい歩き・介助歩行・歩行器利用など）を記述する。	福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定	改修前	改修後
介護状況	家族の状況、主な介護者を含む介護状況を記述する。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	住宅改修によって利用者・家族は、介護状況、ADL、社会参加など、日常生活をどう変えたいか（特に何を希望しているのか）また、その効果を記述する。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

高槻市記入欄

保険者	確認	この理由書(P1・P2)について、文字等の訂正をする場合は記入者(介護支援専門員等)の訂正印又は本人の署名が必要です。	評価欄	福祉用具の利用状況を記入 (手すりやスロープなどは福祉用具として貸与を受けていれば記入)
-----	----	---	-----	---

(注1)この理由書(P1・P2)について、文字等の訂正をする場合は記入者の訂正印または本人の署名が必要です。

(注2)「福祉用具利用状況と住宅改修後の想定」には福祉用具の利用状況についてチェックしてください。